

あなたの避難行動の確認できていますか？

～風水害の備えを～

台風や大雨が多くなる出水期になりました。気象情報をよく確認するよう心掛けましょう。

日頃からハザードマップを確認し、自宅周辺の災害リスクを把握することが大切です。

また、あわせて避難場所や避難経路を確かめておきましょう。避難場所は、町ホームページでも確認することができます。



▶令和3年7月大雨時の高麗大橋の様子

おいそ防災・行政ナビ



「おいそ防災・行政ナビ」では、気象情報や防災情報のほか、くらしに役立つ様々な情報を配信しています。下記のQRコードを読み取り、ダウンロードしましょう。



アプリをダウンロードするべえ！！



AppStore



GooglePlay

※アプリは無料でご利用いただけます。

土のうステーションを設置しました！



▲大磯建設協会から贈呈されました



▲土のうステーション

大磯建設協会からの寄贈を受け、大雨等による浸水などの水害から住宅等を守るため、自助・共助の活動支援として、いつでも土のうを持ち出せる「土のうステーション」を町内に2か所設置しました。

集中豪雨や台風などによる大雨が予想される際、土のうが必要な場合には事前の備えとして、自由に使うことができます。

【利用にあたって】
土のうステーションの利用にはルールがあります。利用の際には土のうステーションに掲示してある、利用方法や、町ホームページをご確認ください。

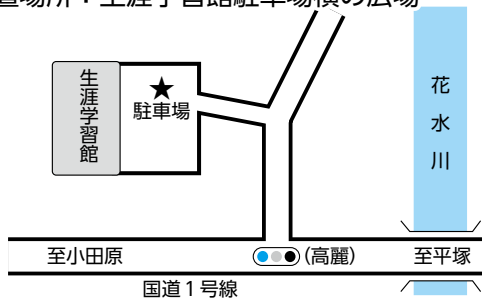
【使い方の一例】

浸水が想定される玄関などに、ブルーシートの上から隙間ができないように土のうを置くことで浸水を効果的に防ぐことができます。

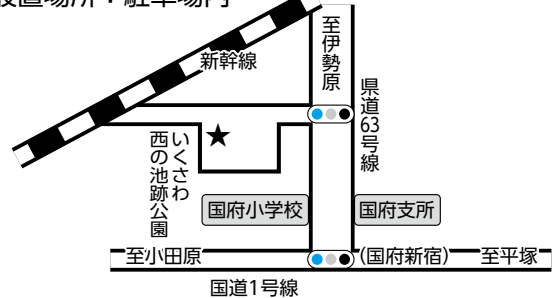


設置箇所

- ①生涯学習館（高麗2丁目14-20）
設置場所：生涯学習館駐車場横の広場



- ②いくさわ西の池跡公園（生沢475）
設置場所：駐車場内



問 危機管理課

☎ 内線 241